NEWS LETTER vol.1



ほたるのひかるは

AGUI, A Quiet Light.

はじめまして、あぐいのひかる。

第1回
10/25（日）

14:00–16:30
@阿久比町役場 食堂棟
参加者 42名

かくれもじ、さがせ！ （こたえは4ページ）
ほたるにまぎれて、5つの文字がかくれているよ。
ならべかえると、阿久比の“まぼろしの花”の名前に！

第1回のテーマ

今ある阿久比町のひかるを眺めたり、語り合ったり。

阿久比町のブランディングブックを町民のみなさんと一緒につくる「ほたるのひかる」がはじまりました。第1回は小学2年生から70代まで42名が参加し、阿久比で“すでに光っているもの”を集めました。10のテーブルで見つかったひかるは、300個以上。2027年2月の発表会まで、みんなでひかりを探す旅がつづきます。







今日（きょう）のプログラム

「ほたるのひかる」＝ひかりを見つける旅

阿久比のあちこちにある「ひかり」をみんなで見つけて、まちのブランディングブックにしていく、2年がかりの旅です。

2026 1年目
みんなの「あぐい」を集（あつ）めよう



2027 2年目
プロといっしょに編集（へんしゅう）して、完成（かんせい）！



第1回は、こんな流れで、すすみました♪

1 はじめに
まわりから呼ばれたい名前で名札をつくって、スタート。町長のごあいさつのあと、進行役のうっちーが「ほたるのひかる」＝ひかりを見つける旅のことを紹介しました。

2 お互いを知ろう
呼ばれたい名前と阿久比との関わりを添えて、ひとり30秒の自己紹介。2人1組で、相手の話をまず受け止めて（Yes）、ことばを重ねる（and）話し方も試しました。

3 今日の問い
「大阪といえば？」なら、すぐに浮かぶ。では、阿久比らしさとは？ 島根県海士町の「ないものはない」も紹介し、大きな問い「ブランドってなんだろう？」を机に置きました。

4 ガチャで「1分間」紹介
ガチャで出てきた紙に書かれた阿久比の魅力を、本で調べたり、「あぐいのことをよく知っています」名札の人に聞いたりして、ひとり1分間で紹介し合いました。

5 「ブランディング」を体感
まちのブランディングを考える前に、セルフブランディングシートを例に、ブランディングの流れを確認。そのうえで、阿久比で“すでに光っているもの”を、自分たちの実感と、本や地図の両方から探しました。

6 発表・共有
ほたるのひかる応援隊がテーブルに残って発表役に。ほかのメンバーはとなりのテーブルをめぐって2分30秒の発表を聞き、見つけたひかるを持ち帰りました。

ほたるのひかる応援隊＝町民と役場職員の応援チーム！



まめちしき ①
受付で選んだ布は、
あとで席替えの合図に。
似た布の人どうしで
集まりました！



まめちしき ②
ガチャの中身は、
お菓子と、阿久比の
魅力がひとつ書かれた
なぞの紙。



まめちしき ③
「ブランド」の語源は
焼き印（Brander）。
放牧した牛を見分ける
しるしだったんだって。

みんなで見つけた あぐいのひかる。

10のテーブルで、300個を超えるひかるが集まりました。
出てきたことばのまま、ご紹介！



田んぼとお米　全テーブルで話題に！

「田んぼの色で季節が分かる」

れんげちゃん ／ 小学校では稲刈り体験ができる ／ 田んぼ（夕暮れ） ／ 緑の中を走る名鉄 ／ 米がおいしい（価格と味のバランスが良い） ／ 米（おにぎり）

人とあいさつ

「あいさつを知らない人ともする。それが自然」

あいさつができる、返ってくる ／ 笑顔が華やか ／ サロンがたくさんあり、つながりがある空間 ／ マニアックな人たちが多い ／ 優しい人が多い

生きものと自然

「キジを見ると、アガる！」

キジ、きつね、たぬき、イタチ ／ 毎年カブトムシが来る2本の木 ／ ふくろうを見ることができる ／ アリもクモも大きい ／ ホタル（減少しているけど、希少） ／ 花かつみ

“ちょうどいい”と“ない”のよさ

「ちょうどいい田舎」

田舎すぎず、名古屋からちょうどいい距離 ／ 夜が静か ／ 広告・ネオンが少ない→健康に暮らせる ／ 防災に強い ／ 高い建物がない、空と近い ／ 交通の便と田舎の両立

見晴らしと空

「オアシス大橋の一番上からの景色が最高！」

オアシス→通学路なので思い出深い。歩いて渡るともっといい！ ／ ふれあいの森の展望台からの景色 ／ 空が広い ／ 夕陽 ／ 桜坂（阿中）→季節がわかる ／ 板山の高台から富士山が見えた！

まつりと行事

「各地区個性ある盆踊り」

板山は「盆踊り」40年3日間仮装フェス！ ／ 町レク ／ 盆踊り（子どもの思い出になるもの） ／ 山車まつり ／ 虫供養（優しい行事） ／ 草木（竹あかり）

中学校がひとつ

「大人になっても子ども達が後輩を見守りたくなる」

中学校は昔から1つ ／ まとまり方（成人式、みんな同級生） ／ 阿中の1つになる団結力は強い！ ／ 阿中ジャージ

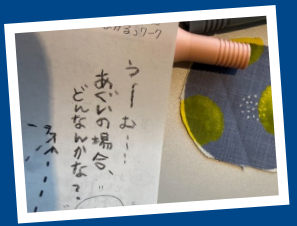
食べもの

「和菓子屋さん多い」

箱寿司（昔は家庭で作っていた）、お祭りとかハレの日に食べる ／ あぐいうどん・きしめん ／ いちご狩り ／ ほしいずみ

阿久比のなぞ、知ってる？　みんなで話をしていたら、「なぜ？」もたくさん生まれました

- ？ 陸上と野球が異常に強い。なぜ？
- ？ 阿久比そもそも読めない問題
- ？ 菊を育てるおじさん→なぜ菊を育て始めたのか…？
- ？ 「英比」って昔は、あぐいって読んだ？
- ？ 彼岸花の歴史、謎（非常食？縁起悪い？）



なぞも、阿久比の“ひかる”のひとつかもしれません。

「子どもが遊べるスポットがほしい」など、“これから”の声も出ました。
大切に残して、これからの回につなげていきます。



わいわい、がやがや













参加者（さんかしゃ）のこえ

み

うれしい声が、いっぱい！

“Yes,andとらしさが好きになりました。ブランディングって楽しい♡

- いつも当たり前と思っていた阿久比が、実は特別であることを再確認できるとても良い時間になりました
- 『知らない人』から『同じ阿久比の人』に見る目が変わり、『たくさん話した知り合い』に変わり
- 一度阿久比を出た人や、阿久比に住んだことのない人から見た阿久比が、住んでいる自分から見えるものとは違って面白かったです
- 阿久比の知っていることを若い人たちに話すことができ、嬉しく思いました
- 子ども同士のグループでも、とてもステキな意見が出ていて、ほっとしました
- **自分のオススメスポット見つけてきます**
- キジを見るとアガるのは皆共通だった♡
- 皆さん、阿久比のことが好きなことが伝わってきて、より私も阿久比というまちが好きになりました
- まずは家族に今日のことを話します。そして家族は友だちに、近くの人々に話してもらいます
- たくさんの人が思う“あぐいらしさ”を知ることができて楽しかった！
- うちから見える夕空がとてもきれい。東部小のメタセコイヤが見えます
- 役場の方々が参加しているのが良かった。公民の協働事業だと実感できました。
- 年配者の力がすごい。若者も年配の方にパワー？知恵をもらうといいと思う。逆に年配者の方も若い方のパワーを。
- 阿久比は『人』がよい！



進行役
うっちー

うっちーより（LifeWork 内海 慎一）

第1回、おつかれさまでした！集まったこえの多くは、当たり前すぎてふだんは目に入らない“住んでいると普通”のひかるでした。第2回からは、ひとりひとりの思い出をたどります。ひかりを見つける旅は、まだはじまったばかり。答えはみんなで一緒に探しましょう！

かくれもじ、見つかった？

こたえ：はなかつみ
阿久比で大切に守られてきた、むらさき色の野花菖蒲（ノハナショウブ）。6月中旬が見ごろ！

旅は、つづく…！



✓おわった！

第1回	第2回	第3回	第4回	発表会
10/25（日）	11/22（日）	12/6（日）	2027 1/17（日）	2027 2/21（日）

ほたるのひかる NEWS LETTER vol.1　2026年11月22日発行　｜　阿久比町 まちのコンセプト・ブランディング戦略構築事業　主催：阿久比町
お問い合わせ：阿久比町企画広報課 0569-48-1111（内線1310・1311）　｜　運営：D&DEPARTMENT　企画・進行：LifeWork　ロゴ・チラシデザイン：188